



平成22年7月2日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

売買目的有価証券の評価損に関するお知らせ

平成22年6月30日現在で当社が保有する売買目的有価証券につきまして、評価損が発生した銘柄がございましたので、下記の通りご報告いたします。

記

1. 評価損が発生した経緯

平成21年12月25日付「売買目的株式の取得に関するお知らせ」にてご報告させていただきました通り、当社は日本製図器工業株式会社（代表取締役 福田穂浪）に対し融資を実行しておりました。

当社は、被担保債権の弁済に充当するという形で同社から大阪証券取引所ヘラクレス市場に上場している株式会社ウェッジホールディングス（以下「ウェッジHD」という。）の株式25,000株（取得単価11,200円）を取得し、一部を市場で売却をしたものの、平成22年3月31日には売買目的有価証券として22,884株を保有しておりました。

ウェッジHDの株式は、平成22年3月31日に時価28,490円をつけ高水準で推移しておりましたが、平成22年6月30日現在14,490円となっております。

当社は、今第1四半期につきましては、保有していたウェッジHDの売却は一切行っておらず、引き続き平成22年6月30日現在22,884株保有しておりましたので、有価証券評価損が発生することとなりました。

2. 本件株式の銘柄と評価の金額

(1) 銘 柄	株式会社ウェッジホールディングス（大阪証券取引所ヘラクレス市場）
(2) 平成22年3月31日簿価	651,965,160円
(3) 平成22年6月30日簿価	331,589,160円
(4) 有価証券評価損	320,376,000円

3. 今後の見通し

今後の株式相場の動きは予測できませんので、現段階では今回の評価損の発生に伴う業績予想の修正は行いませんが、今後の株式相場の動向により、適切な開示を行ってまいります。

尚、本件株式につきましては、引き続き売買目的有価証券として保有しておりますので、マーケットの皆様に対し、無用な混乱を起さぬよう様、細心の注意を払って取扱いをしております。

以 上